

# 栃木県老連だより

第173号

〈令和6年7月10日発行〉

栃木いきいきクラブ  
(一財)栃木県老人クラブ連合会

〒320-8503  
栃木県宇都宮市駒生町3337-1  
とちぎ健康の森 2階

TEL:028-621-4787  
FAX:028-621-4767

単位老人 クラブ数	1,272団体
会 員 数	46,066人
発行部数	5,300部
発 行	年4回 (4・7・10・1月)

## 目次

- 市町老連会長及び事務担当者研修会……1
- 単位新任会長及び新任事務担当者研修会……7
- 県老連の役員を新たに選出……………2
- さくら市フィオーレ和会インタビュー…8
- 令和5年度事業報告・決算報告…………2
- 元気シニア活躍応援情報……………12
- 地域いきいきコーナー……………4
- お知らせコーナー……………15
- 関ブロリーダー研修会……………6
- 難読クイズ……………15

## 令和6年度 市町老連会長及び事務担当者研修会開催される



去る6月13日(木)とちぎ健康の森大会議室において、令和6年度市町老連会長・事務担当者研修会が34名の参加を得て開催されました。今年度は、全老連の重点的な取り組みでもある「地域共生社会」の実現に向け、今年4月に施行された「孤独・孤立対策推進法」の概要及び高齢者の孤独・孤立を防ぐ仲間づくり活動等について学びました。

研修会では、桶田正信会長の挨拶に続き、栃木県保健福祉課地域福祉担当/佐藤美希副主幹から栃木県における地域共生社会の実現に向けた取り組みやケアラー支援事業等について、鹿沼市老人クラブ連合会/寺崎尚美副会長からは、様々な会員増強運動の取り組みのなかで会員の維持という視点で創設した生涯会員制度などについて報告をいただきました。

本年、団塊の世代のすべての人が75歳を迎え、本格的な超高齢社会が到来し、これまで地域に根差した活動を継続してきた老人クラブには、高齢者の孤立・孤独を防ぐため、健康づくり活動や支え合い活動などへの参加を呼びかけ、仲間づくりを進めていくことが期待されております。

これまで取り組んできた多様なクラブ活動をさらに充実させ、一人ひとりがお互いに支え合い、安心して暮らすことのできる地域づくりを進めていきましょう。



# 令和6年度第1回理事会・ 定時評議員会の開催

令和6年度の第1回理事会、同じく定時評議員会が開催されました。主な審議・承認議決された事項は、次のとおりです。

## ○第1回理事会

### ①令和5年度事業報告

### ②令和5年度収支決算及び監査報告

### ③補欠評議員候補者の推薦及び補欠女性部会部会員の承認

## ○定時評議員会

### ①令和5年度計算書類の承認

### ②補欠評議員、補欠理事の選任

◆所属する市町老連の役員変更に伴い、県老連役員を退任された方、新たに就任された方は次のとおりです。

## ○退任

### 理事

戸道孝(足利市)

坂本一郎(小山市)

星武(真岡市)

青木希一(足利市)

福地富雄(小山市)

廣瀬信夫(真岡市)

福田敬(大田原市)

日渡守(益子町)

上野勉(上三川町)

大塚美津子(鹿沼市)

福田シン(小山市)

石川良子(真岡市)

伊藤康子(大田原市)

磯崎ミヨ(那須烏山市)

高久サキ子(那須町)

## ○新任

### 理事

佐川光男(足利市)

福地富雄(小山市)

一木弘司(真岡市)

荒川榮子(日光市)

小林嗣幸(足利市)

須賀敏夫(小山市)

大山茂樹(真岡市)

荒井誠一郎(大田原市)

佐藤とよ子(下野市)

首藤眞史(上三川町)

山口克己(益子町)

小磯照子(鹿沼市)

平野絹代(小山市)

鈴木敦子(真岡市)

菊池智子(大田原市)

小倉孝子(那須烏山市)

佐藤久子(那須町)

### 評議員

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

女性部会長

◆役員の変更に伴い、新たに次の方が県老連副会長に選任されました。

## 【副会長】一木 弘司(真岡市)



一木副会長

## 【副会長】荒川 榮子(日光市)



荒川副会長

## 令和5年度

## 主な事業の結果

令和5年度の事業報告・決算報告の概要は、次のとおりです。

### ◆第37回栃木県老人クラブ大会

9月6日(水)

宇都宮市文化会館 小ホール

参加者・約260名

### 1表彰状贈呈

ア 優良老人クラブ 27団体

イ 老人クラブ育成功労者 31名

ウ 県老連活動賞 14団体

エ 加入促進運動優良老人クラブ

・クラブ数又は会員数増加老連

2団体

・10名以上又は20%以上増加クラブ

ブ 20団体

オ 広報紙コンクール優良老人クラブ

ブ 10団体

### 2全老連活動賞 4団体

### ◆栃木県老連スポーツ大会

10月11日(水)

栃木県総合運動公園多目的広場

### 1第27回ベタンク大会

出場チーム 24

### 2第27回グラウンド・ゴルフ大会

出場チーム 26

### 3第37回輪投げ大会

出場チーム 56

(計106チーム、参加者・約600名)

### ◆第37回栃木県老人クラブ会員作品展

8月8日(火)～8月10日(木)

宇都宮市文化会館 展示室

出展総数 194点

### ◆第26回栃木県老人クラブサークル活動発表大会

8月8日(火)

宇都宮市文化会館 小ホール

出場団体 18団体

### ◆県老連ブロック別研修会

各ブロック3日間

受講者・10市町 33名

(中央・8名、県南・10名、県北・15名)

### 【県央】

7月4日(火)、5日(水)、6日(木)

とちぎ健康の森 大会議室

### 【県南】

7月11日(火)、12日(水)、13日(木)

とちぎ西部生きがいセンター

大会議室

### 【県北】

7月25日(火)、26日(水)、27日(木)

栃木県シルバード大学校北校

多目的ホール

### ◆市町老連会長及び事務担当者研修会

6月15日(木)

とちぎ健康の森 大会議室

・会長、担当者等 計35名

### 1講演「オーラルフレイルの予防と対策について」

栃木県歯科衛生士会 長谷 規子氏

### ◆女性リーダー研修会

9月20日(水)

とちぎ健康の森 多目的フロアA

・女性リーダー 計31名

1内容「シールちぎりあ〜と」の製作

(株)さくらほりきり 小泉 雅大氏

### ◆単位クラブ新任会長及び新任事務担当者研修会

11月20日(月)

とちぎ健康の森 講堂

・新任会長、新任担当者等 計47名

1講話「リーダーとしての視点について」  
鶴寿会での取り組みから」

栃木県老人クラブ連合会

会長 桶田 正信氏

2活動事例発表

(1)「会員一人ひとりの特性に合った活動について」

壬生町 倅せクラブ

会長 鶴賀 威氏

(2)「自治会と老人クラブの連携について」

那須塩原市老人クラブ連合会

会長 小泉 信三氏

◆市町老連リーダー研修会

2月5日(月)

とちぎ健康の森 講堂

・会長、担当者等 計150名

1講演「難聴を放っておくと認知症になりやすい?適切な補聴器トレーニングで予防を」

済生会宇都宮病院 耳鼻咽喉科

主任診療科長・聴覚センター長

新田清一氏

◆機関紙の発行

年4回(4・7・10・1月)

栃木県老連だより

第168号/第171号

発行部数/5300部

◆広報紙コンクール

○広報部会

7月10日(月)

○第3回正副会長会議

7月19日(水)

最優秀賞

フィオーレ和会(さくら市)

優秀賞

柳寿会(栃木市)

駒場宿下長生会(栃木市)

シニアクラブ末広会(矢板市)

佳作

6団体

◆「社会奉仕の日」の実施

6月15日(木)

参加数・747クラブ 10212名

9月20日(水)

参加数・749クラブ 10038名

◆市町老連「女性リーダー研修会」支援

宇都宮市、足利市、栃木市、鹿沼市、小山市、大田原市、矢板市、市

貝町、壬生町、高根沢町

10市町老連/870名参加

◆市町老連「多世代ふれあい交流推進」支援

足利市、鹿沼市、小山市、大田原市、矢板市、さくら市、壬生町

7市町老連/818名参加

◆市町老連「友愛訪問活動」支援

足利市、鹿沼市、小山市、大田原市、矢板市、上三川町、高根沢町

7市町老連/359名参加

◆全老連・関フロ老連研修会等への参加

①第52回全国老人クラブ大会

11月8日(水)~9日(木)

あきた芸術劇場

ミルハス大ホール 7名

(全老連会長表彰)

・育成功労者

野木 勝(那須烏山市)

中田亞雄(栃木市)

・優良クラブ

田所老人クラブ(塩谷町)

・優良市町老連

鹿沼市老人クラブ連合会

②都道府県老連活動推進員等職員セミナー

8月25日(金)

全社協会議室 1名

③高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

12月4日(月)~5日(火)

全社協「灘尾ホール」 2名

④関フロ老人クラブリーダー研修会

6月20日(火)~6月21日(水)

新潟県新潟市 6名

◆高齢者の交通安全運動の推進

1県警発行の「高齢者交通安全白書」等を各市町老連あて情報提供し、交通安全意識の啓発を図った。

2交通安全県民総ぐるみ運動に参加するとともに、会員に周知した。

◆安全で安心なまちづくりの取組

1地域安全見守り活動

2交通安全の啓発活動

3高齢者を対象とした各種啓発活動

令和5年度 収支計算書(正味財産)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
1 経 常 収 益			
基本財産運用益	1,000	85	915
受取分担金	5,635,000	5,636,890	△1,890
受取補助金	9,187,000	9,187,000	0
受取委託金	19,047,000	19,047,000	0
受取配分金	600,000	600,000	0
受取負担金	1,000	0	1,000
受取会員章抛出金	50,000	25,000	25,000
事業収益	2,073,000	1,653,118	419,882
受取寄付金	1,000	0	1,000
雑 収 益	1,000	48	952
経常収益計	36,596,000	36,149,141	446,859
2 経 常 費 用			
事業費	33,130,000	32,379,992	750,008
管理費	4,831,000	4,559,248	271,752
経常費用計	37,961,000	36,939,240	1,021,760
当期経常増減額	△1,365,000	△790,099	△574,901
当期一般正味財産増減額	△1,365,000	△790,099	△574,901
一般正味財産期首残高	12,337,000	12,336,741	259
一般正味財産期末残高	10,972,000	11,546,642	△574,642



# きいき



## 日光貯筋アップ体操で元氣アップ

日光市老人クラブ連合会 稲荷町2丁目いきいきクラブ

会長 川井 龍彦

きっかけは、地域包括支援センターから「貯金は使うとなくなりませんが、筋肉は使わないと貯まりません。無理なく身体を動かして筋力が貯められる貯筋アップ体操を始めてみませんか。」との提言でした。

貯筋アップ体操は、高齢者の方でも無理なく体操ができるよう考案された日光市オリジナルの体操です。平成29年9月に貯筋アップ体操を計画しました。チラシを作製しクラブ会員へ回覧したところ21名の方が参加されました。実施場所は公民館で、毎週水曜日に行っています。

新たに貯筋アップ体操同好会をつくり、世話役の役員を選任し必要な備品は自治会に準備していただきました。今年で7年目になり、その間、理学療法士から、運動習慣を身につけることとがいかに重要かを学びました。

参加者のみなさんは、毎回楽しく熱心に体操に取り組んでいます。経過観察として体力測定

を2回行ったところ1回目より2回目の測定結果が全員向上したことで、参加者も自信につながったようです。今後も体操を通して会員の健康維持や「仲間づくり」の輪を広げたいと思います。



## 「故きを温ねて新しきを知る」

矢板市シニアクラブ連合会

会長 三好 良重

矢板市シニアクラブ連合会の事業の一つに「文化財めぐり」があります。これまで、矢板市内の史跡や文化財を探索し、郷土における歴史に思いを馳せておりました。コロナ禍中には、実施できずにいましたが、令和4年度には栃木県内に目を向け、足利市の名草巨石群を訪問し、令和5年度においては、足尾銅山閉山50年の節目の年にあたり、明治時代における殖産興業のシンボルである足尾銅山の栄枯盛衰を学ぶため日光市足尾を巡りました。

動を実施していると体感しました。

この活動の趣旨である「文化財について理解を深めると共に次世代へ文化を継承していくこと」とを通し、会員としての資質向上を目的に実施する」を踏まえ、今後も適地を選定し、新しい発見をしていきます。

銅山の歴史を足尾銅山観光で学び、足尾の緑を取り戻す事業体験として、広葉樹の植樹を実施しました。当日は、小雨混じりで時折強く雨が降っておりましたが、現地、足尾に到着すると、雨は上がり、植樹に相応しい天候でした。植樹事業の歴史や今後の展望に係の方から説明を受け、植樹をしたミスナラが保水力を持つ緑のダムとなる未来を創造し、後世へ繋がる活







地域い

# 上三川町シニアクラブの現況

上三川町シニアクラブ連合会

会長 首藤 眞史

上三川町シニアクラブ連合会は、上三川・本郷・明治の3地区に29クラブ（1482名）で構成され、①楽しい（魅力）②こと体験（イベント）③健康維持・向上（健康寿命向上）④自助・支え合い（生きがい）を目標に活動し、令和5年度はほぼコロナ前の活動水準にもどった。

主な活動は、こと体験スポーツのグラウンド・ゴルフ、輪投げ、ペタンクの大会を開催。

町と共催で高齢者・障がい者スポーツ大会の開催と「ふれあい健康福祉祭り」で輪投げを通



して子供たちや現役世代と触れ合い「シニアクラブ」の理解を深める取組(昨年はパネル展示)。

また、研修旅行は「東海村の原子力発電所見学」でエネルギー問題、地震対策(津波)等の知見を広げると同時に会員の親睦を図った。「社会奉仕の日」に合わせた地域の清掃奉仕。そして、「寝たきり・一人暮らし・施設入所者」に対する友愛訪問の実施。

今年は、新たに歌声広場の開催を企画中。



がんばろう！能登半島

那須町シニアクラブ連合会

会長 海藤 邦雄

この度の令和6年能登半島地震において、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

令和6年元日、栃木県那須町でも地震速報とともに大きな揺れを感じました。幸いにも被害はなく安心したのも束の間、テレビで流れる現地の映像に言葉が出ませんでした。なにより、元日という節目の日にもこのような悲痛な災害が発生し、大きく動揺したことを覚えております。

私は、平成10年に連日の大雨による那須水害を経験しましたが、被害は予想をはるかに上回り、数日で見慣れた町が一変してしまったのです。もしもの時を想定し、まずは自分の身を守ること、備えることとの大切さを身をもって体感しました。私と同様、本会員も大半が那須水害を経験しており、実際に家屋や畑、家畜等に被害を受けた者が多くおられます。そして、全国各地からたくさんの方の支援を受け、生活を立て直し、今も那須町に住み続けることができていま



す。あの時の感謝の気持ちを忘れず、次は私たちが支援をする立場になろう！その思いで、スポーツ大会時に、義援金募金箱を設置いたしました。集まった金額は決して大きな額ではありませんが、少しでも復興に役立つことを願っております。

被災された皆様の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。がんばろう！能登半島！

去る6月27日(木)～28日(金) 山梨県山梨市において、令和6年度関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が、16都県・指定都市等から262名の参加を得て、盛大に開催されました。

研修会の一日目は、村上光夫関プロ連絡協議会会長及び田中勇山梨県老連会長の挨拶に続き、松島紀由全老連常務理事から、「老人クラブの現状と課題」と題し、昨年度実施した老人クラブ実地調査等の報告がありました。

また、独立行政法人国立女性教育会館理事長の萩原なつ子氏を講師・コーディネーターに迎え、「人生100年時代」キーワードはウェルビーイング」をテーマとした講演では、

- 高齢者には、「居場所」と「出番」が必要
- 人と人との緩やかなつながり、「ノットワーキング（結び目を作る）」の視点が重要

また、「人生100年時代に向けた健康」をテーマとしたパネルディスカッションでは、

各県老連から、

- 「マレットゴルフ」や「モルック」を導入している
- 女性会員の積極的な活動が連合会を牽引している
- 施設や地域ボランティア活動によるポイント制度により活動が充実した

などの報告がありました。

二日目の表彰式では、本県において桶田正信県老連会長のほか5名の方が受賞され、日光市老連の太田啓三会長が表彰者全員を代表して表彰状を授与されました。

その後、柏木克之山梨県富士吉田市シニアクラブ連合会会長の講演に続き、武田節やじょいソーランなどの披露があり、会場にいた方々もステージ上で共演するなど、会場は大いに盛り上がりました。

最後に、次期開催地の唐澤光章長野県シニアクラブ連合会会長から挨拶をいただき、研修会は楽しい雰囲気の中で閉会となりました。



## 令和6年度 単位老人クラブ新任会長及び新理事務担当者研修会開催される

6月13日(木)とちぎ健康の森多目的フロアAにおいて、35名の会員・市町老連事務局の参加を得て、令和6年度単位老人クラブ新任会長及び新理事務担当者研修会が開催されました。この研修会は、クラブ運営の活性化及び充実強化につなげることを目的として、開催いたしました。

研修会では、クラブ退会後も仲間とつながり続けることや、地域住民へのアピールで会員増につながつた活動事例の報告がありました。また、当初、事例発表をお願いしていた宇都宮市老連の単位老人クラブ会長が急逝されたため、事務局から活動事例の報告をいたしました。



副会長 寺崎 尚美氏

◆活動事例①「仲間とつながり続けるために『生涯会員制度』」  
鹿沼市老人クラブ連合会

老人クラブの基本姿勢と取り組みについて、10%会員増強運動を自治会連合会に協力していただき、家庭菜園に見立て、①耕す：市全域に働きかけ、②肥料を施す：老人クラブの垣根を取り払う、③整地する：「広報かぬま」や「コミセン便り」を通じて周知、④種を蒔く：加入の働きかけ等を行った。また、令和

3年度に初めての女性会長が誕生し、市全体の流れが大きく変わり、令和6年度には、現在の市老連の武藤会長のもと、「老人よ、大志を抱け」をスローガンに鹿沼から全国に発信しよう」と活動を始めた。

◆活動事例②「あの手、この手で会員増強！」  
小山市老人クラブ連合会

美しが丘友の会

会長 関口 義雄氏



平成20年9月に結成したクラブは、令和4年から増加し、現在42名で活動している。増加

の要因は、口コミ、お試し参加、募集チラシの回覧のほか、自治会の公民館にWiFiを導入し、ユーチューブでテレビが観られるようになったことや、「お楽しみ会(会員が集まる日)」を実施し、参加できるときに参加する自由参加にし、5部構成で、健康体操、健康講座、ドラマ鑑賞、輪投げ、カラオケなどのみんなで楽しい時間を過ごすということを目的にしている。

また、自治会では、高齢化などで自治会を退会する世帯が増え、自治会を退会すると、同時に老人クラブも退会することになっていた。老人クラブは自治会から補助金を受けているので、

老人クラブの会員は自治会会員であることが条件だったことから、自治会の一部の業務を免除する「特別会員」制度をつくり、自治会費は、一般会員より高くなったが、特別会員として老人クラブに戻ってくる方が多くなり、会員の増加につながった。

最後に、美しが丘友の会では、「明るく仲良く元気よく!!」「健康寿命…目標100歳です」をモットーに活動している。

◆活動事例③「部会の充実でクラブが元気！」  
宇都宮市老人クラブ連合会

東町れいわ乃会



事前にいただいたいた、レジュメと令和5年度全老連活動賞を受賞された内容により、事務局から報告しました。

文化部会、仲間作り部会、奉仕部会を設置し、クラブ会員だけでなく、近隣住民の参加を受け入れたところ、50歳代の若手新規会員の入会があり、雰囲気、クラブが活性化している。

## きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。

- ◆海水浴場まで約30m
- ◆カラオケサービス
- ◆客室 9室(全室バス・トイレ付)
- ◆刺身、舟盛り
- ◆宴会場 48畳(堀ごたつ)

- 常連のお客様の多い宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共にお楽しみください。
- エレベーターはありませんが、階段はきつくないです。

敬老会様(お一人様)

ご宴会時、お酒又はジュース  
どちらか1本サービス

1泊2日(2食)

12,100円(税込)より

阿字ヶ浦

つるや旅館

〈茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町5番地〉

TEL 029-265-8250

FAX 029-265-5200



# クラブの取り組みに共感し、 ためらいなく会長を引き受けた

「若手会長へのバトンタッチでクラブが元気に！」

会長など役員のなり手不足は、クラブが解散・

休会する大きな要因の一つとなっていますが、60代の若手会長に交替したことを契機に、若手会員の加入促進及びスポーツ活動の充実等、元気に活動している「フィオーレ和会」の取り組みについて、インタビューしました。

〔出席者〕 川渕幸男顧問（前会長）

石部芳浩会長

樋口静子女性部長

「フィオーレ和会」設立までの経緯を教えてください。

■ 川渕顧問



私が越してきた当時、クラブはなかったため、自治会の役員会でクラブの設置を提案しました。そして、副会長（初代会

長）が中心となり、平成14年10月1日「フィオーレ和会」を設立しました。現在は、名称を変更し「フィオーレ和会」となっています。フィオーレは、イタリア語で「花」という意味です。現在、

会員数は32人です。

フィオーレ和会で力を入れている活動はどんな活動ですか。

■ 石部会長



活動の中心となっているのは、住民主体による訪問型支援サービス（生活支援活動）です。会員同士で支え合う活動で、掃除や外出付き添い、見守り等を行う活動です。川渕顧問と樋口部長が中心となり、3年前に取り組みをはじめました。現在の年間延べ利用人数は、約350人となっています。

■ 樋口部長



私も庭木の手入れや電球の交換等で利用しました。気楽に頼めるし、年会費を負担すれば、無料で利用できるのです、ごくよい制度ですが、活動を続けるためにはそれを支える若い力が必要です。

高齢化が進んでいますが、この地域はいかがですか。

■ 石部会長

高齢化率は高く、45%程度です。さくら市全体では27%程度です。一方で若い世帯の転入とともに、子どもが増えています。小学生のスクールの利用児童も約40人と市で最も多い地区となっています。

子どもが増えると、クラブも元気になると思いますね。

■ 石部会長

私が自治会長るときには、虫取りや自然観察会や落ち葉さらいなどのイベントにフィオーレ和会の方々を呼んで一緒にやっていました。今はフィオーレの会員として、夏休みのラジオ体操を子どもたちと交流しながら、楽しくやっています。今度は「そうめん流し」をやりたいとの声もあがっています。

石部さんがクラブに入会し、会長を引き受けた理由を教えてください。

■ 石部会長

最初は、自治会の役員のなり手がないのでやってくれと言われたので、役員を引き受けました。役員会では若いだから会長をやってくれと言われ、自治会長を引き受けました。一番若くて、



時間があつたのが私だったからです。

そして、間もなく川淵顧問（前会長）が生活支援活動のチラシを回覧してくれと持ってきたので、読んでみたところ、住み慣れた地域で自分らしく暮らすため、会員同士で支え合うという活動が、とてもよい活動だと思ったので、その場で入会しました。その後、会長になることにもまったく抵抗はなかったです。

川淵さんは当時どのような働きかけたのですか。

#### ■川淵顧問

生活支援活動の回覧を作って石部さんに渡したら、その趣旨を理解してくれて、その場で入会してくれました。その石部さんが楽しく活動している姿を見て、他の自治会役員（60代）も夫婦で入会してくれました。今は石部さんとその自治会役員の方を中心にスポーツ活動が活発になり、大会でも好成績を収めるようになってきました。

石部会長になって変化したことや、期待することはありますか。

#### ■樋口部長

石部さんと、自治会の体育部長など、60代の会員4人が入会したことで、会員のみなさんが元気になったと思います。生活支援活動のことを考えると、移動支援の車の運転など、もっと



インタビューの様子

多くの若い人に入ってもらわないと事業の継続が難しいと感じます。

#### ■川淵顧問

サロン、生活支援は会員の絆を強くするので、やはり、そういった活動を継続してほしいと思います。今は石部会長が一生懸命やってくれているので、ますます充実するよう期待しています。

石部さん自身はどうですか。

#### ■石部会長

自治会長のとくに、川淵顧問から「生活支援

活動を自治会全体に広げる」と言われました。今は、この活動をどう充実させ、広げていくか考えているところです。活動内容や広報紙でPRしていますが、若手がなかなか増えないのが悩みです。

今後の抱負、他のクラブへのメッセージなどがあればお願いします。

#### ■石部会長

役に立てるなら私を使ってくれという気持ちでした。役員でも楽しいことがたくさんありますので、ぜひやってみてください。

#### ■川淵顧問

高齢化が進み、助け合い、見守りをしていくことが必要です。病気になるっても、見守りという視点で、会員を継続している仲間もいます。仲間とつながり続けていきましょう。

#### ■樋口部長

コロナ前のように、みんなが集い、楽しく、おいしい活動ができることを望んでいます。

#### ◆取材を振り返って

川淵前会長から石部会長へと円滑にバトンタッチできたのは、活動を通じた地域に対する共通の思いがあつたからだと感じます。今後もさらに若手会員を増やし、地域の「絆」を深め、フィオーレの語源のように、大きな「花」が咲くことを期待しています。

〔聞き手〕 薄井





# 国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望

「いばらきの地魚取扱認証店」

老人会 1泊2食プラン

平日、日曜から木曜日限定

(15名様以上)

12,800<sup>(税込)</sup>円



おさしみ、陶板焼き、地魚揚げ共8品



写真は夕食時の料理です

あんこう鍋・さしみ盛合せ

に変更するとき

各1,600<sup>(税込)</sup>円増(1人あたり)



## 7大特典

①個室宴会場2時間無料サービス

②宴会用小道具・衣装類、カラオケ無料貸し出し



③グラウンド・ゴルフ 設置・会場料無料サービス

④飲み放題 2時間 1,600円(税込)

⑤宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス

⑥観光バス送迎無料サービス

⑦近隣観光・名所ご案内付き



※当日出発は12:30頃です。

(翌日現地到着15:30頃です)

★酒列磯前神社まで徒歩1分

★国営ひたち海浜公園まで車で5分

★那珂湊おさかな市場まで車で8分

潮騒の宿

丸

総

〒311-1202

茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719





### 東日本大震災における被災地の支援

岩手県や、福島県の方々へ全国からご支援いただいた物資や自社農場の野菜をお届けしています。この活動と並行して東北で復興を遂げた逸品を提供する「物産店」を運営しています。私達は「買う」を通じて東北の生産者を応援しています。



## HIKOUSEN 有限会社 飛行船

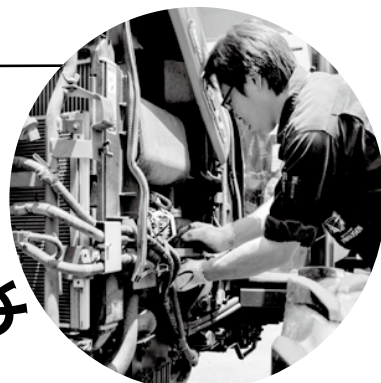
飛行船 本社

栃木県宇都宮市鶴田 2-11-4

TEL 028-649-0180

児童養護施設・子ども食堂  
へ野菜の提供

栃木県内の『児童養護施設』や『子ども食堂』等へ毎週、無償で野菜を提供しています。



### 中古農機具・機器の再生と流通 循環型社会の実現へ

枯渇する資源の循環・再利用を目指し、不要となった農機具・機器を修理し再生。農業従事者や新規就農者に安価で提供し、農業推進への寄与も目指しています。



### 豊かな海を守る

三陸の漁業従事者の販路確保に寄与し、持続可能な形での資源の流通を支援しています。



### 福祉の推進

盲導犬育成施設へのボランティア活動や、募金活動を創業当時から行っています。



### 農業の推進

#### 教育・生涯学習の機会を提供

耕作放棄地を再生させた自社農場で栽培した野菜を、東日本大震災の被災地へ無償提供しています。農場は不登校やひきこもりの青少年の教育・就労支援の場に。老人クラブや各種団体にも解放し、農作物の収穫等を通じた生涯学習の場として提供しています。



これからの事業を展開してまいります。

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

中でも

生きる基本である

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

中でも

生きる基本である

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

中でも

生きる基本である

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

中でも

生きる基本である

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

中でも

生きる基本である

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

中でも

生きる基本である

食の根幹「農林業」に

主軸を置き

飛行船がなぜ  
農林業に携わるのか。

その根底には、  
「自然と環境を守る」  
との企業理念が  
貫かれています。

中古農機具の  
修理・買取・販売を  
本業に据えるのも、  
この理念に  
基づかれています。

日本の枯渇する  
限りある資源を  
蘇生させ  
未来に繋ぐため。

## 元気シニア 活躍応援情報

高齢者が元気でいきいきと暮らしていける生涯現役社会の実現に向け「やってみっぺいちご隊」や「元気シニア活躍応援窓口設置」等の取り組みについてお伝えします。



「やってみっぺいちご隊」は、積極的に趣味や地域活動に取り組むきっかけづくりを行い、生きがいをもって毎日いきいきと過ごすシニアの皆さん、団体を応援します。

現在、老人クラブ、ボランティアグループ、シルバー大学のOB、個人の方が登録をしていますが、まだまだ知らない方が多く登録数も少ない状況です。今後は様々な機会(イベント・ホームページ・ライン配信など)を通じてPRに努めたいと思います。

また、ライン、ホームページで隊員の皆様の活動をお知らせしていきますので、是非皆さんも登録して元気シニアの輪を拡げていきませんか。

登録の申し込みをお待ちしております。



6/15県民の日(於県庁) イベント時のぶらっと・いちご隊ブース



いちご色が目立つと好評ないちご隊グッズ



県知事名の登録証

### 皆さんの近くに元気シニア活躍応援窓口を



現在県内には18市町(栃木・佐野・鹿沼・日光・小山・真岡・矢板・那須塩原・さくら・那須烏山・下野・市貝・芳賀・壬生・野木・塩谷・高根沢・那須)に元気シニア活躍応援窓口が設置されています。人生100年時代に向けて、身近なところで高齢者の社会活動を支えていきたいと思えます。今後県内全市町の設置に向けて取り組んでいきたいと思えます。

「シニア応援センターぶらっと」には、「仕事がしたい」「体を動かしたい」「ボランティア活動がしたい」などの相談・問い合わせがあります。最近多いのが、元気ではあるけれど、地域の中で孤立化している高齢者の方が増えてきていると感じさせる相談です。

その一部をご紹介します。

- 子どもを頼って引っ越ししてきたが、知り合いがいなくて、近くに気軽に集まれる場所を教えて欲しい(70代女性)
- 高齢なので、あまり地域の活動は積極的にはできないが、近所の高齢者の人と知り合いになりたい(80代男性)
- 父親が退職後、毎日家にいる様子が心配なので何処か行く場所がないだろうか(50代女性)

このような相談については、お住まいの近くの老人クラブなどを紹介しています。そこからクラブへの入会に結びつけられたケースもありました。

是非皆さんも身近にある「元気シニア活躍応援窓口」を積極的に活用して地域の仲間を増やしていきましょう。

# シニアセミナー開催中!!



生涯現役シニア応援センター  
ぷらっと

## とちぎ生涯現役シニア応援センター ぷらっと

とちぎ生涯現役シニア応援センター ぷらっとでは、シニアの方々が「生涯現役」を目指して、元気に、自分らしく、自由に人生を送れるよう、そのきっかけづくりとして、年6回「シニアセミナー」を開催しています。毎回参加のリピーターも多く、好評を得ています。

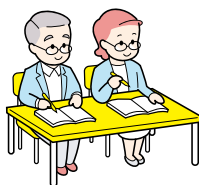
今年度は、シニアの方の“生活の質”、“仕事・社会参加活動と生活の調和”の向上を目的とした年間テーマを設定しました。是非、ご参加ください!!



5月のセミナーの様子



6月のセミナーの様子



## 今後のシニアセミナー開催予定一覧

日 時	場 所	テ ー マ
7月25日(木)	とちぎ健康の森 1階 大会議室	“現役引退後の働き方”を理解しよう
9月27日(金)	とちぎ福祉プラザ 2階 第1研修室	ボランティア活動のススメ
10月24日(木)	とちぎ福祉プラザ 2階 第2研修室	暮らしの中のコミュニケーション
11月27日(水)	とちぎ福祉プラザ 2階 第1研修室	“口腔ケア”で元気なシニアライフを送ろう



いきいき活動を  
支える

## 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
  - ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
  - ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。
- 〈資料請求受付期間〉【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで  
【賠償責任保険】随時受付中

2024年10月始期  
2025年 4月始期版

## 老人クラブ 傷害保険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは他人の物を壊したり、  
他人にケガをさせた場合\*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません  
(複数口加入はできません)。\*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

● 保険始期月  
および保険期間

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2024年10月	2024年7月15日～9月15日まで	2024年10月1日午後4時から1年間
2025年 4月	2025年1月15日～3月15日まで	2025年 4月1日午後4時から1年間

## ● 掛金タイプと補償内容

【クラブ活動中とは】所属する単位老人クラブがあらかじめ計画・実施する活動、市区町村(地区・校区)から全国までの各老連が主催する活動イベント、老人クラブ関係者として他団体の活動への参加(往復途上を含む)

タイプ 補償内容 (保険金額)	24時間型				活動型	
	掛金 (1人あたり)	12,000円/年	8,000円/年	5,000円/年	3,500円/年	1,000円/年 500円/年
死亡保険金		430万円 (260万円)	320万円 (235万円)	283万円 (198万円)	195万円 (150万円)	85万円 45万円
後遺障害保険金		170万円 (一)	85万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)	85万円 45万円
入院保険金日額 1事故につき30日限度		6,600円 (2,600円)	3,600円 (1,600円)	3,600円 (1,600円)	2,200円 (1,200円)	2,000円 1,000円
通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,100円 (800円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 650円

■ 8,000円タイプには「個人賠償責任補償」(1億円限度)、「地震・噴火・津波補償」の特約が付いています。

■ 12,000円タイプには「個人賠償責任補償」(1億円限度)、「地震・噴火・津波補償」、「熱中症補償」の特約が付いています。

## 老人クラブ 賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時\*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象：単位老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間：毎年10月から1年間(中途加入可)  
③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償：支払限度額1億円

\*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。



## 公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から12:00まで(土、日、祝祭日、年末年始除く)  
13:00から17:00まで加入申込書等、  
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ  
ご相談先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス [hoken@senior-ltd.com](mailto:hoken@senior-ltd.com)

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししております保険約款によりませんが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。

2024年2月作成 23TC-008004



## お知らせコーナー

### ◆令和6年度の主な行事（7月～10月）

- 7/10(水) 県老連広報部会（県老連事務局）  
 7/17(水) 県老連第3回正副会長会議（県老連事務局）  
 7/18(木)・19(金)・25(木) 県老連ブロック別研修会 県北地区  
 （県シルバー大学校北校）  
 7/23(水) 県老連女性リーダー研修会  
 （健康の森 多目的フロア）  
 8/ 6(水) 第27回県老人クラブサークル活動発表大会  
 （宇都宮市文化会館小ホール）  
 8/27(水)～29(木) 第38回県老人クラブ会員作品展覧会  
 （宇都宮市文化会館展示室）  
 8/29(木) 第30回栃木県民福祉のつどい  
 （栃木県教育会館大ホール）  
 9/ 4(水) 第38回栃木県老人クラブ大会  
 （宇都宮市文化会館小ホール）  
 9/15(日)～21(土) 老人の日（老人週間）  
 9/20(金) 社会奉仕の日（全国一斉）（県内各地）  
 10/23(水) 県老連スポーツ大会  
 （県総合運動公園多目的広場）

### ◆販売品紹介

輪投げ用具の値上げと販売方法が変更になりました

（令和5年8月1日～）

用具は「イトーキマルイ工業㈱」より直送し、クロネコヤマト便、代金引換でのお届けになります。

輪投げ用具料金は下記のとおり（送料・代引き手数料・消費税込）

- ・ケース付 16,900円 ケースなし 14,390円
- ・輪（1組9個）5,600円 ・台 10,900円
- ・吸音マット 6,000円

輪、支柱、収納ケース等、小部品は、先にお振込いただき、ご入金確認後郵送いたしますので、ご注文後、業者よりお電話いたします。（お振込手数料のご負担をお願いいたします）

輪投げ用具は令和3年10月からリニューアルされました。

板面が青色に変更、本体が軽量化（角度や支柱、輪の仕様は従来型と変更なし）されました。

また、室内での騒音対策に「吸音マット」が新たに販売になり、「台」の単品販売も開始しました。

- 会員章 1個 1,000円
- 全老連創立60周年記念会員章 1個 1,000円
- シニア世代のみんなの歌集  
 A5判 122ページ 定価550円（税込・送料別）  
 ※県老連で注文を受け東京の業者から送付されます。

### ◆全老連発行教材のご案内（価格については変更の場合あり）

- 老人クラブリーダー必携  
 1冊 640円（送料込）／2冊以上 440円×冊数（送料別）
- 高齢者向け体力測定ハンドブック  
 1冊 640円（送料込）／2冊以上 440円×冊数（送料別）
- 高齢者向け体力測定記録用手帳  
 1冊 380円（送料込）／2冊以上 180円×冊数（送料別）
- 健康ウォーキングハンドブック  
 1冊 640円（送料込）／2冊以上 440円×冊数（送料別）
- 健康ウォーキング手帳  
 1冊 380円（送料込）／2冊以上 180円×冊数（送料別）
- いきいきクラブ体操関連教材  
 ・DVD（映像）  
 1枚 2,500円（送料込）／2枚以上 2,200円×枚数（送料別）  
 ・CD（音楽）  
 1枚 1,050円（送料込）／2枚以上 850円×枚数（送料別）

※ご注文、お問い合わせは、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお願いします。

電話：028-621-4787／FAX：028-621-4767

メール：tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp

## 難読クイズ！

暑い「夏」の季節になりました！ということで、「夏」をテーマにクイズにしました。

★次の①～⑤の読み方をお答えください。

- ①団扇 ②蚊帳 ③莫産 ④曹達 ⑤蝸

★ハガキに解答①～⑤までの読み方と住所、氏名、所属クラブ名、電話番号を明記のうえ、県老連事務局までご応募ください。

★正解者の中から抽選で5名の方に粗品を贈呈します。

（読み方と当選結果は次号掲載）

応募先

〒320-8503  
 宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森2階  
 栃木県老人クラブ連合会まで

第172号（4月10日発行）の答え

- ①朧月（おぼろづき） ②枝垂（れ）桜（しだれざくら）  
 ③蛤（はまぐり） ④雲雀（ひばり） ⑤牡丹餅（ぼたもち）

ご応募をいただき、ありがとうございました。

応募総数16通、全問正解は16通でした。厳正に抽選をさせていただきました結果、次の5名の方に粗品をお送りいたします。

- ☆伊澤 秀夫さん（宇都宮市 中久保長寿会）
- ☆石橋八重子さん（栃木市 富田4なるみ会）
- ☆柴野 章さん（鹿沼市 上田町ハッピークラブ）
- ☆鈴木 道子さん（大田原市 下町第二いきいきクラブ）
- ☆大輪 信子さん（那須町 東山道チャレンジクラブ）

### 編集後記

◆本紙の発行に際して、広告を掲載いただいております、事業所等の皆様には、深く感謝いたします。

◆今年度、広報部会等で「県老連だより」について、外部委託についての検討が始まりました。「見やすく、読みやすく」紙面についても工夫していきたいと思えます。

◆市町老連の役員変更に伴い、県老連理事、評議員、女性部会員を退任された皆様には、大変お世話になりました。  
 ※今年3月、下野市老人クラブ連合会の藤沢修一副会長が逝去されました。

これまで県老連の評議員としてご尽力いただきました。心より、ご冥福をお祈りいたします。  
 （海）

# 令和6年度 シルバー人材センターで就業を希望する方へ 講習会に参加しませんか！ 受講料 無 料



## 受講対象者

- シルバー人材センターに令和7年3月までに入会し就業を希望する県内在住の60歳以上の方
- 職種転換を希望するシルバー会員若しくは昨年度1年間就業していないシルバー会員

講習 番号	講習名	開催日程	申込締切日	定員	講習会場
1	学童保育支援	8/20(火)～8/21(水)	8/5(月)	15	足利市シルバー人材センター 足利市東砂原後町 1069-1
2		11/18(月)～11/19(火)	11/1(金)	15	鹿沼市シルバー人材センター 鹿沼市日吉町 312-1
4	整枝・剪定	7/30(火)～7/31(水)	7/12(金)	20	塩谷町立塩谷中学校 塩谷郡塩谷町飯岡1248
5		9/24(火)～9/25(水)	9/9(月)	20	小山市シルバー人材センター 小山市東城南 5-15-8
6		10/16(水)～10/17(木)	10/1(火)	20	芳賀町生涯学習センター南高分館 芳賀郡芳賀町下高根沢 2552
8	刈払機 安全取扱	9/18(水)～9/19(木)	9/3(火)	20	茂木町シルバー人材センター 芳賀郡茂木町大字茂木 1043-1 元気アップ館内
9		10/29(火)～10/30(水)	10/11(金)	20	上三川町シルバー人材センター 河内郡上三川町大字上郷 2140
11	襖・障子張り	9/10(火)～9/12(木)	8/26(月)	16	矢板市シルバー人材センター 矢板市泉 526 矢板市泉さずな館内
12		10/1(火)～10/3(木)	9/13(金)	16	益子町福祉センター 芳賀郡益子町大字益子 1532-5
13	ハウス クリーニング	8/28(水)	8/13(火)	15	真岡市シルバー人材センター 真岡市荒町 111-1
14		10/10(木)	9/25(水)	15	佐野市大橋シルバーワークプラザ 佐野市大橋町 3211
15	整理・収納	8/6(火)	7/22(月)	15	那須塩原市シルバー人材センター 那須塩原市南郷屋 5-163-765
16		11/12(火)	10/28(月)	15	宇都宮市河内農業構造改善センター 宇都宮市上田原町 249
17	空き家管理	9/3(火)	8/19(月)	15	壬生町シルバー人材センター 下都賀郡壬生町大字壬生甲 3844-2
18		11/14(木)	10/30(水)	15	日光市生きがいセンター 日光市今市 1659-10

## 申込方法

- お住いの市町のシルバー人材センターおよび栃木県シルバー人材センター連合会にパンフレットをご用意しておりますので必要事項をご記入のうえ持参、郵送またはFAXにてお申し込みください。
  - 栃木県シルバー人材センター連合会のホームページからもお申し込みいただけます。
- ※申込締切日を過ぎても応募者が定員に満たない場合は、募集期間を延長する場合があります。



公益財団法人 **栃木県シルバー人材センター連合会**

高齢者活躍人材確保育成事業

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森内 (8:30～17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)

TEL **028-627-1179** FAX **028-627-2522** ホームページ <https://www.tochigi-silver.jp>